

■ 施策評価シート 12-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	自助・共助による防災対策の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-01-①	施策名	自主防災体制の確立と市民意識の高揚

<p>施策の概要</p> <p>自主防災組織の育成等を進め、防災訓練や地域協働での防災教育、また、住宅耐震化の支援等を進めます。また、災害時において支援を必要とされる要援護者の支援体制を事前に決定するなど、地域と一体となって防災対策を進めます。</p>
--

成果指標(単位)	自主防災組織数(団体)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		204	205	206	207
実績値	203	204	204		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市や消防署から組織化の呼びかけ等を行ったが、新たに結成された自主防災組織は無く、目標値を1団体下回り、目標を達成することができなかった。新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の活動が停滞したことが影響したものと考えられる。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>市の補助制度を活用した車椅子や担架、リアカー等の備品の整備により、災害時要援護者に対する支援体制の構築が進んだ。民間事業者により、マンションの建設や宅地の開発が進められているので、町内会の設立と合わせ、自主防災組織の結成を積極的に促す必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、地域への出前講座や防災訓練の支援を行うほか、自主防災組織への備品等購入補助金の対象を拡充したので、活用いただけるよう周知を図る。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自主防災組織育成事業	危機管理課	○	市の補助制度を活用し防災訓練、研修等を行う自主防災組織が増加し、自主的な防災活動を促進することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
自主防災組織出初式開催事業	危機管理課
震災避難経路整備促進事業	建築政策課
民間建築物耐震化助成事務	建築政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 12-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	災害に強いまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-02-①	施策名	消防体制・基盤の充実

<p>施策の概要</p> <p>消防・防災体制に係る人的資源の充実を図るとともに、消防団装備品の整備を進める等、迅速・確実な消防活動の確保に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	実消防団員数/定数(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		84.0	85.0	86.0	87.0
実績値	83.9	83.9	84.7		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和4年度の実績値は、目標値を0.3ポイント下回ったものの、昨年度と比べ0.8ポイント増加した。これは、地域での各団員による勧誘、広報くさつ特集記事での消防団活動の紹介および団員募集に加え、新たに消防団員の処遇改善を行った結果によるものと考えられる。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>消防団の処遇改善等の団員確保に向けた取組は一定の成果が見られた。消防団は、災害に強いまちづくりに欠かせない存在であることから、団員を確保できるよう一層の広報活動に取り組む必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、消防団の資機材、車両等の計画的な整備や、消防水利の適切な維持管理を行う他、新たに消防団で広報部を立ち上げられることから、さらに連携を強化し、より一層の団員確保に努める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
湖南広域行政組合負担金事務(消防費)	危機管理課	○	消防・防災体制に係る人的・物的資源の適正な管理を行うことで、迅速な消防・防災活動につなげることができたため。
消防団活動事業	危機管理課	○	消防団の装備の計画的な整備、処遇改善を行ったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
コミュニティ防災センター運営事業	危機管理課
消防車両等整備事業	危機管理課
消防水利維持管理事業	危機管理課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 12-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	災害に強いまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-02-②	施策名	地域防災体制・基盤の強化

<p>施策の概要</p> <p>災害時に即応できる防災体制と情報伝達体制等を強化させるほか、計画的な備蓄確保や地域ごとの防災拠点の整備等に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	24.0	25.0	26.0	27.0
実績値	23.9	22.4	21.5		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、実績値は前年度に比べ減少し、目標値を3.5ポイント下回った。新型コロナウイルス感染症の影響により地域での防災講座や訓練の規模が縮小したことで、市民の満足度が低下したものと考える。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>個別避難計画の作成方針の策定、マンホールトイレの整備、備蓄食品の更新、地区防災計画策定の支援等を行い、地域防災体制・基盤の強化が進んだ。 新型コロナウイルス感染症による規制が緩和されているので、積極的に地域と連携した防災の取り組みを進める必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>各小中学校におけるマンホールトイレの整備、新たな避難所の指定、帰宅困難者対策、市総合防災訓練を進める他、災害時要援護者の個別避難計画を策定することで、災害に強いまちづくりを進める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防災対策事業	危機管理課	○	防災資機材の整備や地区防災計画の策定支援などを行い、地域の防災体制・基盤を強化することができたため。
水防訓練事業	河川課	○	水防訓練の実施により、水防活動の強化を図ることができた。
大雨警報警戒体制事業	河川課	○	気象情報をリアルタイムに取得し、迅速な水防体制づくりを図ることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 12-03-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	治水対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-03-①	施策名	河川・排水路の整備

**施策の概要**

雨水排水能力の向上と浸水の防除を図るため、河川・排水路の適切な整備や維持管理を行うとともに、一級河川の早期整備に向けた要望活動に取り組みます。

成果指標(単位)	要望件数に対する実施率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		94.5	96.0	98.0	100.0
実績値	93.0	85.7	95.1		

**成果指標実績に対するコメント**

複数年度かけて実施する要望案件があり、目標値に対して実績値が下回る結果となった。

**施策の達成度評価**

各町内会の要望に対する河川・排水路の整備を実施し、雨水排水能力の向上を図っているが、改修等の要望も多く、整備が遅れている。また、一級河川の整備について要望活動を行った。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

近年、全国的にゲリラ豪雨による浸水被害が増えており、市民の注目も高まっているため、町内会の要望事項を中心とし、適切な河川・排水路整備の早期実施に努める。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
河川改修事業	河川課	○	予定通りの排水路の整備を行うことができた。
河川維持補修事業	河川課	○	適時補修を行い、適切な維持管理をすることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草刈等河川愛護推進事業	河川課
町内会河川清掃浚渫土運搬事業	河川課
調整池維持管理事業	河川課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 12-03-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	治水対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-03-②	施策名	公共下水道雨水幹線の整備

<p>施策の概要</p> <p>大雨による家屋等の浸水被害の軽減・未然防止を図るため、雨水排水路を整備します。</p>
---

成果指標(単位)	雨水排水路整備完了面積(ha)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		624.42	626.42	628.42	630.42
実績値	622.15	630.88	633.94		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>計画に基づき雨水排水路の整備を実施し、整備目標を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和4年度は狼川第6排水区・伊佐々川第10排水区等の雨水幹線整備を行い、浸水被害の軽減・未然防止が図れた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>近年、全国的にゲリラ豪雨による浸水被害が増えており、市民の注目も高まっているため、今後も浸水被害の軽減・防止を目的として雨水排水路の整備を進める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
雨水管渠等維持管理事業	河川課	○	適時補修を行い、適切な維持管理を行うことができた。
雨水管渠整備事業	河川課	○	計画通りの雨水排水路の整備を行うことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 13-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-01-①	施策名	市民相談業務の充実

施策の概要

相談員の資質向上や相談体制の充実に努め、相談を受けた市民の生活上の不安や問題の早期解決を図ります。

成果指標(単位)	市民から暮らしの困りごとに関して相談のあった数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		800	800	800	800
実績値	706	631	552		

成果指標実績に対するコメント

市民からの暮らしの中の様々な不安や困りごとについて552件の相談があり、相続、相隣関係や離婚に関する相談などについて解決に向けた支援を行うことができた。

施策の達成度評価

相談の解決を促すために、法律や税務等の専門機関、庁内外の関係機関にも適切につなげることができ、市民からの様々な相談に対して丁寧な対応が図れた。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

今後も市民の身近な相談窓口としての機能を果たすために、相談員の資質向上を図りながら、相談内容に応じて関係機関等へ適切につなげるとともに、相談者への丁寧な対応に努める。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市民相談室運営事業	生活安心課	○	市民からの相談に適切な助言を行うとともに、相談内容に応じて関係機関等へ適切につなぎ、多様な相談に丁寧に対応できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 13-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-01-②	施策名	消費者の自立支援・消費者教育の推進と消費者団体の育成

<p>施策の概要</p> <p>消費生活に関する相談や出前講座を行い、消費者がトラブルに巻き込まれないように啓発や教育に努めるとともに、消費者団体の育成や支援を行います。</p>
---

成果指標(単位)	市民から消費生活に関して相談(苦情)のあった件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		1,110	1,110	1,110	1,110
実績値	1,081	1,052	1,063		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和4年度相談件数は1,063件であったが、国民生活センターが発表する消費者トラブル事例を市民に情報提供するとともに、消費生活センターに寄せられた契約トラブルをはじめとする消費生活相談に対し、消費生活相談員が丁寧に聞き取り、助言、情報提供、あっせんを行い課題解決・消費者被害救済につなげることができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>身近な相談窓口として、消費者トラブルの解決のための支援を行うことができた。また、草津市消費者リーダー会と連携して、広報紙やホームページ等の様々な媒体を活用した注意喚起、地域イベントでの啓発ブース設置、地域老人クラブや学校等での出前講座を実施し、消費者被害の未然防止が図れた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、解決に向けた助言等を積極的に行い、消費者被害救済に努めるとともに、草津市消費者リーダー会と連携のうえ、出前講座や広報啓発などにより、あらゆる年代に向けた注意喚起を行い、消費者トラブル等の未然防止に努める。また、国民生活センター等が実施する消費生活相談に関する専門研修を積極的に受講し、スキルアップに努める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
消費者教育推進事業	生活安心課	○	様々な媒体での啓発活動、出前講座などにより消費者トラブル等の未然防止を図ったため。
消費生活相談啓発事業	生活安心課	○	消費者被害の解決・未然防止に向け、主任消費生活相談員・消費生活相談員を配置し、相談支援体制の充実を図ったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 13-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-01-③	施策名	生活衛生の向上

<p>施策の概要</p> <p>生活衛生の向上のため、畜犬登録・狂犬病予防注射の実施、公道上等の小動物死骸処理、火葬場や市営墓地の適正管理等とともに、新たな火葬施設の整備に向けた取組を進めます。</p>
---

成果指標(単位)	狂犬病予防注射接種率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		80.4	80.6	80.8	81.0
実績値	80.2	80.5	78.7		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>犬の飼い主に対して狂犬病予防注射の周知や未接種の飼い主への督促通知を行うとともに、4月、5月には各地域まちづくりセンター等で集合注射を実施した結果、目標値には達しなかったが、全国(R3接種率:70.9%)および滋賀県(R3接種率:68.7%)の接種率より高い接種率を保つことができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>狂犬病予防注射の接種率向上のため、飼い主への通知や啓発を行うとともに、未登録の犬が生じないよう、ペットショップへの周知依頼や転入者への手続案内を行った。また、生活衛生の向上ならびに市民生活の安心につなげるため、公道上の犬猫等の死骸回収および焼却処理、ならびに市営墓地の適正な維持管理、市営火葬場の安定した管理運営に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、狂犬病予防注射の接種率向上のための周知・啓発や、公道上の犬猫等の死骸回収および焼却処理、ならびに市営火葬場・市営墓地の適切な維持管理を引き続き行い、生活衛生の向上を図っていく。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
畜犬対策事業	生活安心課	○	畜犬登録への啓発および狂犬病予防注射の接種推進に努めた結果、高い接種率を保つことができたため。
火葬場管理運営事業	生活安心課	○	指定管理者制度による運営を行うとともに、必要な保全修繕を実施し、火葬場の適切な維持管理を行うことができたため。
市営墓地管理事業	生活安心課	○	市営墓地の適正な維持管理に努めたため。
小動物死骸処理事業	環境政策課	○	公道上の犬猫等の死骸回収および焼却処理を行い、生活環境・公衆衛生の保全に努めたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
新火葬場整備事業	生活安心課
(仮称)草津栗東行政事務組合負担金事務	生活安心課
公衆衛生確保対策事業	生活安心課
公衆浴場衛生確保対策費補助事業	生活安心課
路上喫煙対策事業	生活安心課
駅前公衆便所維持管理事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事



■ 施策評価シート 13-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	犯罪のないまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	16  17 
施策番号	13-02-①	施策名	自主防犯活動の展開

**施策の概要**

街頭啓発の実施や防犯ボランティア団体等への活動支援等を通じて市民の防犯意識の高揚につなげ、警察や県と連携を図りながら、犯罪抑止に努めます。

成果指標(単位)	人口1万人当たりの犯罪認知件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		48.0	43.0	38.0	33.0
実績値	53.1	47.8	60.5		

**成果指標実績に対するコメント**

実績値は、前年度を上回り、目標値を17.5ポイント上回った。新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより犯罪の発生件数が増加したことが原因であると考えられる。

**施策の達成度評価**

新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより、特殊詐欺等の犯罪の発生件数が増加しており、地域や警察と連携し、防犯活動を強化する必要がある。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

警察と連携した出前講座の開催や街頭啓発に力を入れるとともに、地域の防犯活動を支援するため、栗東市と連携し草津栗東防犯自治会の取組を進める。また、特殊詐欺と思われる事案として市民から市へ連絡があった場合、ただちに草津警察署へ報告し、犯人検挙のための連携を強化する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防犯対策事業	危機管理課	○	街頭啓発や防犯ボランティア団体等への支援、町内会等への防犯灯や防犯カメラ設置に対する支援に取り組み、犯罪抑止力を強化できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 13-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	犯罪のないまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	16 <small>平和と公正な社会を築く</small> 17 <small>パートナーシップで目標を達成しよう</small>
施策番号	13-02-②	施策名	防犯設備の維持・整備

<p>施策の概要</p> <p>長寿命を考慮したLED防犯灯の設置、また、防犯設備の設置促進等により、犯罪を未然に防ぐまちづくりを進めます。</p>
--

成果指標(単位)	人口1万人当たりの犯罪認知件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		48.0	43.0	38.0	33.0
実績値	53.1	47.8	60.5		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>実績値は、前年度を上回り、目標値を17.5ポイント上回った。新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより犯罪の発生件数が増加したことが原因であると考えられる。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより、特殊詐欺等の犯罪件数が増加しているため、防犯灯、防犯カメラ等のハード整備を進めることで、犯罪の抑止力を向上させる必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>市で設置する防犯灯の設置要望の受付、町内会への防犯灯・防犯カメラ設置補助金の交付を実施する他、警察と連携しながら子ども見守り防犯カメラの運用を進める。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防犯灯維持管理事業	危機管理課	○	防犯灯の新設、修繕等に取り組み、犯罪抑止力を強化できたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-①	施策名	自然環境の保全	

<p>施策の概要</p> <p>自然と私たちの生活・社会活動とが密接に関係していることを理解し、身近な自然に関心を持つ機会を設け、地域の自然環境を保全・創出する活動を市民・地域・事業者等と連携して進めます。</p>
---

成果指標(単位)	「いきもの自然学校」受講者数(名)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	0	40	50	60
実績値	0	0	60		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>総合的に環境が学べるモデル地域2学区(志津・笠縫東)において、専門家、地域、団体等と協議を重ね、環境学習プログラムを作成して実施し、目標値を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>第3次草津市環境基本計画に基づき各種事業を推進した結果、重点事業1「いきもの自然学校」に関する取組については、モデル地域と協議を行い、専門家の意見を取り入れ、事業の推進に関わる人材育成や、モデル地域の利活用を図るための環境学習プログラムを実施するなど一定の効果がみられた。また、より良好な自然環境保全地区を次世代に継承するため、危険木を特定した15地区のうち、12地区において危険木除去を実施していただいた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>重点事業1「いきもの自然学校」については、受講者が自然に関心を持ち、地域の自然環境の保全・創出につながる事業を目指し、まちづくり協議会等の関係機関と連携を強めながら、事業内容の充実を図る。また、事業について市ホームページ等で発信し、周知を図っていく。自然環境保全地区については、保全地区の管理者等に対し、危険木除去費等に対する補助を行い、危険木除去を推進し、保全地区の保全を図り良好な自然環境を維持する。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自然環境保全啓発推進事業	環境政策課	○	第3次環境基本計画の重点事業1「いきもの自然学校」や自然環境保全地区危険木除去等事業において、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
環境審議会運営事務	環境政策課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-②	施策名	環境汚染、環境負荷対策の促進	

<p>施策の概要</p> <p>事業所等への適切な指導・啓発をはじめ、河川の水質調査など環境調査の継続実施を行います。</p>
---

成果指標(単位)	河川の水質における環境管理基準(BOD)の達成状況(達成回数/調査回数)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	20/24	24/24	24/24	24/24
実績値	18/24	20/24	17/24		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>伊佐々川で12回の測定のうち1回、狼川で12回の測定のうち6回の基準超過があり、目標値には達しなかった。狼川の基準超過の原因を究明するため、採水地点より上流での追加調査や狼川流域の事業所の排水調査を重点的に実施したが、原因の特定には至らなかった。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>河川の水質調査については、調査の結果、伊佐々川で12回の測定のうち1回、狼川で12回の測定のうち6回が環境管理基準を超過したため、継続して河川監視の強化、規制対象の事業所の排水調査に努めた。事業所等指導については、定期的な事業所立入り、環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を行った。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>狼川流域の河川監視の強化、規制対象の事業所の排水調査に努めるとともに、規制対象外の事業所に対しても調査や啓発等を行っていく。また、今年度も引き続き定期的な事業所立入り、環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を実施する。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度(主要事業のみ)	達成度評価理由
事業所等指導事業	環境政策課	○	定期的な事業所立入り、環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を実施できたため。
環境調査事業	環境政策課	△	令和3年度と比較して、環境管理基準(BOD)の達成回数が減少したため。

■施策に含まれるその他の事業一覧


事務事業	担当課
市街地排水浄化施設維持管理事業	河川課
流域下水道維持管理費負担金事務	河川課
浄化槽法等指導事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-③	施策名	環境学習の拡充	

**施策の概要**

市民・地域・事業者等と連携のもと、市内に点在する自然、文化、食、歴史など地域資源を活用した体験型の環境学習・環境保全活動を推進し、主体的に活動する環境まちづくりを進めるとともに、環境活動に取り組む団体等の活動支援や活動する人材の発掘・育成を行います。また、環境に関する情報発信や環境への関心が深まるイベント、啓発活動を行います。

成果指標(単位)	こども環境会議参加団体数(団体)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	68	70	72	74
実績値	0	46	52		

**成果指標実績に対するコメント**

新型コロナウイルス感染症禍での新たな手法として交流の部をオンライン開催で実施できたことや、くさつエコスタイルプラザおよびイオンホールでの壁新聞展示、YouTube「くさつチャンネル」による環境学習活動の発信を行った。

**施策の達成度評価**

第3次草津市環境基本計画に基づき、環境について学び行動できる地域社会づくりとして、環境学習教材の貸出や環境学習への講師派遣を実施した。こども環境会議については交流の部をオンライン開催で実施できたことや、YouTube「くさつチャンネル」による環境学習活動の発信等を行い、新型コロナウイルス感染症禍での新たな手法を検討し、実施することができた。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

市民が環境に関心を持ち、様々な環境学習が行えるよう、市ホームページやイベント等で環境学習情報を発信するとともに、講師派遣や貸出教材のさらなる充実を図る。また、こども環境会議では、交流やつながりが深まるよう実行委員会において内容の充実を図るとともに、開催について広報等で周知を行い、事業所、団体、大学等多種多様な参画が図れるよう参加の呼びかけを行う。新型コロナウイルス感染症禍でのオンライン開催の経験を活かし、ウィズコロナ・アフターコロナにおける対面開催復活に向けた手法を検討し、実施する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
環境学習推進事業	環境政策課	○	新型コロナウイルス感染症禍での新たな手法で事業を行うことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	環境
基本方針	脱炭素社会への転換	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-02-①	施策名	様々な主体の自主的な取組の支援とネットワークの拡充

**施策の概要**

脱炭素社会への転換に向けた取組を支援するため、愛する地球のために約束する協定をはじめ、様々な主体が自主的に取り組むための制度・仕組みづくりを行うとともに、自主的な取組を促す情報提供やネットワークの拡充を図ります。

成果指標(単位)	草津市地球冷やしたい推進協議会の会員数(者)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	77	79	81	83
実績値	75	76	78		

**成果指標実績に対するコメント**

草津市地球冷やしたい推進協議会の会員数は、「愛する地球のために約束する協定」の協定会員でもある1者が、自社の省エネ目標を達成されたため退会されたが、新たに3者増加し、全体としては2者増加となった。目標値には僅かに届かなかったが、商工観光労政課と連携して市内企業に呼び掛けかけたり、気候非常事態宣言とあわせて地域まちづくりセンターへ啓発に回った成果が表れたものと考えられる。

**施策の達成度評価**

市内企業や地域まちづくり協議会へ「愛する地球のために約束する協定」を呼びかけた結果、協定会員としての協議会員は増加した。しかしながら、令和3年12月に行った気候非常事態宣言を機に協議会活動の更なる発展が求められるなか、新たな会員増加手法の検討が必要である。特に、若者(Z世代)の声を市の脱炭素施策に反映することが重要であると考えており、若年層が参加する団体への呼びかけを検討する必要がある。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

気候非常事態宣言を踏まえ、協議会活動の更なる発展に取り組むとともに、若年層が参加する団体にも協議会活動へ参画していただけるよう、市内の高校・大学等の学生との脱炭素施策の連携など通じて会員加入促進事業を展開していく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域協議会運営事業	温暖化対策室	○	目標値には届かなかったものの、会員数は増加したため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧


事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	脱炭素社会への転換		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-02-②	施策名	省エネルギー対策・再生可能エネルギー利用等の推進	

<p><b>施策の概要</b></p> <p>省エネルギー機器の導入・更新や再生可能エネルギーの利用促進を図るため、イベント・フォーラム・展示会等の開催や導入事例等も含めて様々な情報提供を行います。</p>
---

成果指標(単位)	カーボンニュートラルに向けたイベント等における啓発者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	630	690	750	810
実績値	568	520	2,299		

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>目標値を大きく上回る実績値となった。新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント・フォーラム・展示会などの開催がオンライン開催もしくは縮小、中止される社会情勢が当面継続することを想定し目標設定を行ったが、令和4年度はウイズコロナにより多くの自治会活動が再開したほか、令和3年12月に行った気候非常事態宣言を契機に地域まちづくりセンターへ啓発に回った成果が表れたものと考え。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>市が主催する「地球冷やしたい推進フェア」や「地球冷やしたいセミナー」による啓発者数は大きく増加しなかったが、地域まちづくり協議会や草津市地球冷やしたい推進協議会員からイベントへのカーボンニュートラル啓発ブースの出展や出前講座等の依頼があったことから啓発者数が大幅に増加した。このことから、今後の啓発の方向性として、市主催イベントだけでなく地元密着型のイベント等をより重視すべきであると考え。</p>
---

<p><b>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</b></p> <p>地元密着型のイベント等での啓発をより強化できるよう、令和4年度に依頼のあったまちづくり協議会や草津市地球冷やしたい推進協議会員以外にも積極的な働きかけを行う。また、市主催の啓発イベント等については、市民により身近な内容でカーボンニュートラルに向けた行動変容に繋がるよう、関係課・団体と連携しながら工夫を重ねる。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
エネルギー対策事業	温暖化対策室	○	省エネルギーや再生可能エネルギー等に関して、イベント等で情報提供を行ったため。
広報啓発活動事業	温暖化対策室	○	イベント等でのカーボンニュートラルに向けた啓発を行うことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 14-03-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-①	施策名	ごみの発生抑制・再使用・資源化の推進

**施策の概要**

資源循環型社会の構築のため、発生抑制、再使用によるごみ発生量の削減と資源化による最終処分量の削減の取組を進めます。

成果指標(単位)	1人1日あたりの家庭系ごみ排出量(集団回収量を含む)(g/人・日)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		553.5	546.2	534.4	519.2
実績値	557.4	542.8	515.4		

**成果指標実績に対するコメント**

令和4年度の家庭系ごみ排出量(集団回収量を除く)は、前年度の26,036tに対して25,373t、令和4年度の集団回収量は、前年度の2,466tに対して2,138tであり、家庭系ごみの総排出量は、前年度比で991tの削減となった。その結果、1人1日あたりの家庭系ごみ排出量(集団回収量を含む)は、目標値の546.2g/人・日に対して、実績は515.4g/人・日となり、目標値を達成することができた。

**施策の達成度評価**

「第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」に定める1人1日あたりのごみ排出量の目標について、家庭系ごみの目標値486.0g/人・日に対して475.4g/人・日、集団回収量の目標値60.2g/人・日に対して40.0g/人・日となっており、それぞれ目標値を達成しているものの、循環型社会の構築に向けて今後も更なるごみの減量・リサイクルに取り組む必要がある。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

更なるごみの減量・リサイクルによる「資源循環型社会の構築」に向けて、ごみの発生抑制と再使用を進める取組に重点を置きつつ、取組を進めてもなお、排出されるごみについては、できる限り資源物としてリサイクルするため、適切な分別に向けた取組を推進する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ごみ減量化推進事業	資源循環推進課	○	生ごみ処理容器の購入に係る補助や資源回収活動の奨励、事業系ごみの減量指導等により、ごみの減量を推進することができたため。
ごみ分別啓発事業	資源循環推進課	○	分別アプリの機能の充実や分別ブックの発行等、ごみの分別を周知啓発することにより、ごみの資源化を推進することができたため。
ごみ問題を考える草津市民会議活動補助事業	資源循環推進課	○	ごみ問題を考える草津市民会議と連携して、エコライフフェアの開催や広報誌「ごみジャーナル」の刊行等により、3Rを推進することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■ 施策評価シート 14-03-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-②	施策名	ごみの適正処理	

<p>施策の概要</p> <p>効率的な収集とクリーンセンターの適正な運転管理を行います。</p>
---

成果指標(単位)	排ガス中のダイオキシン類測定結果(ng-TEQ/Nm <sup>3</sup> )				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		0.1	0.1	0.1	0.1
実績値	0.0012	0.00010	0.00013		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準を満たすよう運転を行った結果、排ガス中のダイオキシン類の測定値は、法令で定められた基準値の1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>はもちろんのこと、目標値である0.1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>も満たすことができました。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、クリーンセンターについては、これまでどおり適正な運転管理に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、生活環境の保全に努めるとともに、排ガス中のダイオキシン類の濃度については法令で定められた施設の基準値(1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>)の10分の1である0.1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>を自主基準値として定め、この自主基準値を超過することのないよう、引き続きごみを適正に処理していく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ごみ収集運搬事業	資源循環推進課	○	各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、生活環境を保全することができたため。
クリーンセンター管理運営事業	資源循環推進課	○	計画的・定期的な施設の補修やごみ処理施設を適正に運転・維持管理することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ごみ分別啓発事業	環境政策課
湖南広域行政組合運営負担金事務	資源循環推進課
広域廃棄物埋立処分場建設費負担金事業	資源循環推進課
指定ごみ袋購入配布事業	資源循環推進課
草津市処分場管理事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■施策評価シート 14-03-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-③	施策名	環境美化の推進

<p>施策の概要</p> <p>ごみの不法投棄防止のための定期的なパトロールの実施をはじめ、市民・地域・事業者・行政等が協力・連携し環境美化に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	不法投棄ごみ率:不法投棄ごみ量/ごみ発生量(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02
実績値	0.03	0.04	0.04		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>不法投棄ごみ率は変化していないものの、クリーンセンターに搬入された不法投棄ごみ量は減少しており、定期的なパトロールによる監視活動や町内会によるボランティア清掃活動など、市民・地域・事業者との連携による取組の結果、生活環境の保全を図ることができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>不法投棄の発生が懸念される場所について定期的なパトロールを行うとともに、町内会等への不法投棄禁止看板やボランティア清掃用のごみ袋の交付など、不法投棄の未然防止や投棄物の回収に努めたことで、生活環境の保全を図ることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>パトロールによる監視や監視カメラの有効活用など、不法投棄対策に引き続き取り組む。また、悪質性が高いと判断した場合は、警察への通報も含め、地域と連携し解決を図る。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
不法投棄対策事業	資源循環推進課	○	定期的なパトロールによる監視やボランティア団体との協働による不法投棄物の回収等によって、生活環境を保全することができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
生活環境等対策事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 15-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	公共交通ネットワークの構築	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	15-01-①	施策名	公共交通ネットワークの充実

<p><b>施策の概要</b></p> <p>路線バスやまめバス路線の再編、ICTの活用等により、移動を円滑につなぎ、また、バス交通空白地・不便地において、デマンド型交通などの新たな移動手段の確保により、地域の維持・活性化につなげます。 さらに、関係機関とも連携しながら、JR草津駅・南草津駅周辺をはじめとする慢性的な交通渋滞の緩和や解消を行うとともに、運転免許証自主返納高齢者支援制度の充実や地域でのワークショップの開催などにより、公共交通の利用促進を進め、公共交通ネットワークの充実を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	まめバスの年間目標利用者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	117,262	125,671	134,080	142,489
実績値	108,853	120,193	138,251		

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>まめバスの年間利用者数は、令和3年度よりも約18,000人ほど増加しており、目標値を達成することができた。草津駅下笠線については、令和4年11月から本格運行に移行したが、目標値には含まれていないことから、実績値にも含めていない。</p>
--

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>まめバスについては、「草津駅下笠線」の本格運行への移行や「商店街循環線」の運行経路の変更を行い、デマンド型乗合タクシー「まめタク」については、既存5路線の本格運行への移行を行い、地域住民の移動手段に資することができたが、依然として交通不便地が存在する。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</b></p> <p>地域の特性を考慮した地域公共交通の再編を実施するため、「草津市地域公共交通計画」(令和5年度策定予定)に基づき、公共交通ネットワークの更なる充実を図る。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
公共交通対策事業	交通政策課	○	まめバスの年間利用者数は、コロナ禍からの影響から徐々に回復し、目標値を上回り、市民の移動手段に資することができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津駅前地下駐車場運営事業	交通政策課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 15-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	公共交通ネットワークの構築	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	15-01-②	施策名	鉄道駅周辺での自転車利用環境の整備

施策の概要

公共交通の補完手段として、自転車の有効的な活用展開を図り、鉄道駅周辺における需要に対応した自転車駐車スペースを確保するとともに、放置自転車対策の強化を進め、自転車利用環境の整備を図ります。

成果指標(単位)	放置自転車撤去台数(台)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		232	195	164	138
実績値	157	178	260		

成果指標実績に対するコメント

放置自転車の撤去台数は、令和3年度実績よりも増加し、目標値についても上回り達成することができなかった。新型コロナウイルス感染症感染拡大が収束するなか、人々の外出機会が多くなったことによる影響だと考える。

施策の達成度評価

放置自転車対策として、引き続き草津駅および南草津駅周辺の自転車等放置自転車禁止区域における看板やステッカーによる啓発や、転入者に対する周知チラシの配付を行ったが、放置自転車撤去台数の削減には至らなかった。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

草津駅周辺の自転車駐車場については、草津駅西口自転車駐車場の建替を進めるとともに一時的に整備した草津駅西口第5自転車駐車場の運用を引き続き行い、南草津駅周辺の自転車駐車場については、需要に応じた自転車駐車場の整備にかかる調整を進め、引き続き自転車スペースの確保等と放置自転車対策の強化を進めることで、自転車利用環境の整備を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
放置自転車対策事業	交通政策課	○	鉄道駅周辺の放置自転車禁止区域における看板やステッカーや周知チラシによる啓発を行うとともに、巡回を行い放置自転車の撤去等を行うことで、駅前の良好な都市景観を保つことができたため。
草津駅西口周辺自転車駐車場運営事業	交通政策課	○	草津駅西口第5自転車駐車場の整備工事および草津駅西口自転車駐車場建替工事の実施設計に着手し、自転車駐車場の整備を進めることができたため。
草津駅東自転車駐車場運営事業	交通政策課	○	電動自転車の利用が多いことから、利用者のニーズに合わせて、専用置場を増設する等、状況に応じた管理運営を行ったことで、自転車利用環境を整えることができたため。
南草津駅駐輪・駐車場運営事業	交通政策課	○	定期待ちが発生しないように、引き続き定期利用と一時利用の受入れ台数を調整し、状況に応じた管理運営を行ったことで、自転車利用環境を整えることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■施策評価シート 15-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	交通安全対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	11  17 
施策番号	15-02-①	施策名	交通安全意識の高揚

施策の概要

交通事故防止につなげるため、交通安全教育、各種啓発活動、街頭指導等に取り組み、あらゆる世代における交通安全意識の高揚を図ります。

成果指標(単位)	交通安全教室への参加人数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		2,478	3,702	4,926	6,150
実績値	1,254	2,028	2,215		

成果指標実績に対するコメント

交通安全教室への参加人数は、令和3年度より増加したが、目標値については下回り達成できなかった。依然として新型コロナウイルス感染症の影響があるなか、感染拡大防止のため1回あたりの人数を制限する等があったことで、目標値を達成することができなかったものとする。

施策の達成度評価

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じつつ、幼稚園、小学校等に向けて交通事故防止につなげるための交通安全教育等を実施したことにより、交通安全意識の高揚を促進することができたものの、依然として新型コロナウイルス感染症の影響により参加者数は目標値を達成することができなかった。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同等の5類感染症となり徐々に日常の生活が戻りつつあるなか、人々の外出する機会が増えるとともに交通事故の危険性も増えることから、引き続き幼児、園児、生徒および高齢者等への体験型・実践型交通安全教室等を実施することにより、交通安全意識の高揚を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津栗東地区交通対策協議会事業	交通政策課	○	関係機関・団体と連携し、交通安全街頭啓発や交通安全シニアカレッジの開催、自転車交通安全マナーアップ重点校事業等を実施したことで、交通安全意識の高揚を図ることができたため。
交通安全啓発事業	交通政策課	○	コロナ禍においても感染症対策を行い、各種啓発活動、街頭指導等を実施したことで、交通安全意識の高揚を図ることができたため。
自転車安全安心利用推進事業	交通政策課	○	自転車安全安心利用指導員を中心に関係機関と連携して、交通安全啓発や交通安全教室を実施したことで、交通安全意識の高揚を図ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
交通安全事務	交通政策課
草津栗東交通安全協会補助金事務	交通政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■ 施策評価シート 16-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-①	施策名	広域主要幹線道路等の整備促進

<p>施策の概要</p> <p>主要幹線道路での慢性的な交通渋滞の解消を図るため、県の「道路整備アクションプログラム」に位置付けられた路線の早期着手および完了、ならびに都市計画道路平野南笠線整備をアクションプログラムに位置付けるよう要望活動に取り組みます。</p>
--

成果指標(単位)	草津市域内の県道路整備事業の整備延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	300	560	0	1,500
実績値	0	300	260		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和4年度については、県道大津守山近江八幡線(北山田町地先)の交差点改良・歩道整備(260m)および県道大津能登川長浜線(草津三丁目地先)の交差点改良(300m)を目標値としていた。それぞれ滋賀県により工事实施されており、前者については令和5年2月17日に供用開始がなされたことから、過年度よりの県への要望や事業協力が実ったものとする。なお、後者については地下埋設物移設協議などにより進捗が遅れたところである。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>県道大津能登川長浜線(山手幹線)、県道大津能登川長浜線(草津三丁目交差点)において、継続的な要望活動を行い、現在滋賀県で工事推進されている。 また、都市計画道路平野南笠線については、まちづくりの環状軸と位置づけている都市計画決定路線であり、南北幹線道路を結ぶ東西アクセス道路として重要な路線であり、継続的な要望の結果、令和4年度策定の「滋賀県道路整備アクションプログラム2023」に一部事業化路線として位置付けられたところである。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>各路線の整備促進につながるよう引き続き国・県に対して要望を行うとともに、「滋賀県道路整備アクションプログラム2023」の着実な実施についても強く働きかけていくものである。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国・県道路整備対策事業	土木管理課	○	国・県の道路整備に関しては、「国・県要望」として、要望活動を実施するとともに、関係機関との意見交換を積極的に行っており、また、広域幹線道路整備については、大津湖南地域幹線道路整備促進協議会等での要望活動も実施する等、随時要望活動を実施してきたことで、山手幹線等の主要幹線道路整備が進捗しているため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-②	施策名	幹線道路の整備

<p>施策の概要</p> <p>渋滞緩和や交通アクセスの確保を図るため、幹線道路の整備を行い、道路ネットワークの充実に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	大江霊仙寺線(南笠工区)の実施延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	388	388	918	918
実績値	388	388	388		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>大江霊仙寺線南笠工区のうち南草津プリムタウン土地区画整理事業区域内(その1区間)の整備において、協定に基づき、土地区画整理組合施工により事業を実施し、供用させることができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>南草津プリムタウン土地区画整理事業区域内(その1区間)の整備において、南草津プリムタウン土地区画整理事業の進捗と調整を図りながら、計画通り事業を進め交通アクセスの確保を図ることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>南北の幹線道路としてJR南草津駅周辺の渋滞緩和や大津方面への交通アクセスの確保を図っていくため、都市計画道路大江霊仙寺線のうち、その1区間の先線となる都市計画道路平野南笠線との接続点までのその2区間の事業推進に向けた取組を進めるものである。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大江霊仙寺線整備事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-③	施策名	生活道路の整備

**施策の概要**

地域の暮らしの利便性、安全性の向上のため、市内における地域間および地域内の市道等の整備に努めます。

成果指標(単位)	市道の新設・改良整備延長(m)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		218	290	250	250
実績値	1,008	218	247		

**成果指標実績に対するコメント**

複数年度で整備を進めている路線で、事業内容の精査により、実施延長が減ったが、事業計画内に完了を予定しており、市民に身近な生活道路、通学路の整備を行い、安全性や利便性を高めることができたものとする。

**施策の達成度評価**

狭隘な通学路である2路線の路肩拡幅整備や、狭隘で離合が困難なバス路線の拡幅整備を行い、安全性や利便性の向上を図ることができた。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

引き続き、必要性や効果を勘案しながら、計画的に整備を進めるものである。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路新設改良事業	道路課	○	一部事業内容の精査により、実施延長が減ったが、事業計画の完了年度に変更がないため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■施策評価シート 16-01-④

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-④	施策名	歩道・自転車道等の整備

**施策の概要**

歩行者や自転車利用者が安全かつ快適に移動できるよう、歩道や自転車道等の整備に努めます。

成果指標(単位)	歩道・自転車道等の整備延長(m)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		1,075	500	790	790
実績値	860	1,075	423		

**成果指標実績に対するコメント**

路肩拡幅による歩行空間の整備については、計画通り整備を行った。また、通学路合同点検での整備については、想定の目標値は下回ったが、対策必要とされた箇所については全て路肩カラー舗装による歩行区間の整備を実施し、通学児童等の安全性を高めることができたものとする。

**施策の達成度評価**

地元、公安委員会、学校との通学路合同点検により、必要性などを勘案しながら、路肩カラー舗装等の安全対策を講じた。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

引き続き、必要性を勘案しながら、路肩カラー舗装等の交通安全対策を進めるものである。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
歩道整備事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。
交通安全施設整備事業	道路課	○	計画目標値よりも実績値が下回る結果であるが、対策箇所は各年度の通学路点検で決定するものであり、当該年度の必要箇所は全て実施できたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■施策評価シート 16-01-⑤

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-⑤	施策名	道路施設の長寿命化と維持管理

<p>施策の概要</p> <p>安全で安心して道路が利用できるよう、パトロールを行い、日常的に道路の維持管理を行うとともに、橋梁等の道路施設について、計画的・効率的に点検・修繕を行います。</p>
--

成果指標(単位)	修繕計画に基づく橋梁修繕工事の実施数(橋)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		7	5	3	2
実績値	9	8	3		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>対象となる道路橋梁の修繕工事について、事業内容の精査により完了橋梁数が減ったが、事業計画内に完了を予定しており、良好な道路環境を維持することができたものとする。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>道路パトロールや道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するとともに、橋梁等の道路施設については計画的に点検および修繕工事を実施することができた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>今後も引き続き、道路パトロール等の日常的な維持管理を行うとともに、橋梁等の道路施設の点検を継続し、その結果を踏まえた修繕を計画的に実施することで、良好な道路環境を維持するものである。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路維持補修事業	道路課	○	事業内容の精査により、実施橋梁数が減ったが、令和6年度までに対象橋梁の対策を完了する予定であるため。
道路パトロール事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
道路関係団体負担金事務	道路課
道路等管理事務	道路課
交通安全施設維持管理事業	道路課
草津駅前広場等維持管理事業	道路課
土木設計積算システム事務	道路課
南草津駅前広場等維持管理事業	道路課
官民境界確定事務	土木管理課
道路台帳整備事業	土木管理課
道路等管理事務	土木管理課
未登記路線測量登記事務	土木管理課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■施策評価シート 16-01-⑥

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-⑥	施策名	バリアフリー化の促進

<p>施策の概要</p> <p>安全で快適に移動できる環境を推進するため、JR草津駅、南草津駅を中心とする重点整備地区内でのバリアフリー化を促進します。</p>
--

成果指標(単位)	重点整備地区内での歩道のバリアフリー化実施延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	500	90	310	100
実績値	350	500	90		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>歩道等のバリアフリー化工事を計画通り実施した。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津駅周辺の重点整備区域内のバリアフリー化を行い、移動円滑化を図った。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>今後も引き続き、計画に基づき、草津駅周辺の重点整備区域内のバリアフリー化を行い、移動円滑化を図るものである。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
歩行空間バリアフリー化事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 17-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	水の安定供給	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-01-①	施策名	上水道施設の更新・災害対策と維持管理

<p>施策の概要</p> <p>安全で安定した水を供給するため、浄水場や配水管等、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行います。</p>
--

成果指標(単位)	1日を超える継続した断水件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	0	0	0	0
実績値	0	0	0		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>成果指標である「1日を超える継続した断水件数」は0件であった。引き続き、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行い、安全で安定した水を供給する必要がある。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和4年3月に策定した第2次草津市水道ビジョンおよび水道事業経営計画に基づき、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>第2次草津市水道ビジョン〔経営計画(経営戦略)〕に基づき、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努める。安全で安定した水を供給する。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
給配水管修繕事業	上下水道施設課	○	計画的に水道施設の点検・調査を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
配水管更新事業	上下水道施設課	○	草津市水道ビジョンに基づき、配水管の更新による耐震化を効率的に行った。
浄水場施設管理事業	北山田浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために、計画的に水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	北山田浄水場	○	草津市水道ビジョンに基づき、浄水場の計画的な更新と災害対策を実施した。
浄水場施設管理事業	ロクハ浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために、計画的に水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	ロクハ浄水場	○	草津市水道ビジョンに基づき、浄水場の計画的な更新と災害対策を実施した。

■施策評価シート 17-01-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
給水管整備更新事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道施設課
水道台帳管理事業	上下水道施設課
配水給水事務	上下水道施設課
配水管移設事業	上下水道施設課
配水管整備事業	上下水道施設課
路面復旧事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道総務課
量水器取替事業	上下水道総務課
給配水管維持管理事業	給排水課
配水給水事務	給排水課
上水供給事務	北山田浄水場
浄水場維持管理事業	北山田浄水場
浄水場運転管理事業	北山田浄水場
水質検査事業	北山田浄水場
上水供給事務	ロクハ浄水場
県水受水事業	ロクハ浄水場
浄水場維持管理事業	ロクハ浄水場
浄水場運転管理事業	ロクハ浄水場
水質検査事業	ロクハ浄水場

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■ 施策評価シート 17-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	水の安定供給	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-01-②	施策名	上下水道事業の健全経営

**施策の概要**

持続可能な水道事業運営のため、経営の効率化を図るとともに、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	「水の安定供給」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	47.3	47.5	47.7	47.9
実績値	47.1	45.8	45.3		

**成果指標実績に対するコメント**

市民意識調査の結果、「水の安定供給」に満足している市民の割合は前年度より0.5%減少した一方、不満な市民の割合も前年度より1.0%減少しており、一定の成果があった。

**施策の達成度評価**

経営の健全性を示す経常収支比率は健全経営の水準である100%を上回る見込みであり、健全な経営を行うことができた。また、水道料金の10%還元を継続して実施し、良質な水道水を低価格で市民に提供できるよう経営努力を行うとともに、徴収率の維持・向上に努めた。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

引き続き、第2次草津市水道ビジョンに基づいた効率的かつ健全な経営に努めるとともに、水道料金の適切な徴収努力を行う。また、イベント出展等による水道事業の啓発活動を行い、水道水の美味しさや安全性等について広く市民に周知する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水道企画経理事務	上下水道総務課	○	適切な経理や財務活動を行い、健全経営に寄与した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
水道啓発事務	上下水道総務課
水道総務事務	上下水道総務課
水道料金徴収事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 17-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	下水道の安定運営	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-02-①	施策名	下水道施設の更新・災害対策と維持管理

施策の概要

快適な生活環境を保全するため、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行います。

成果指標(単位)	「下水道の安定運営」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		36.8	37.0	37.2	37.4
実績値	36.6	37.8	38.8		

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、下水道の安定運営に満足している市民の割合は、前年度より1%増加した。引き続き、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行い、快適な生活環境を保全していく。

施策の達成度評価

下水道事業第8期経営計画に基づき、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努めた。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

下水道事業第9期経営計画に基づき、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、下水道施設の適切な維持管理に努める。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
污水管渠等維持管理事業	上下水道施設課	○	計画的に下水道施設の点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、適切な維持管理に努めた。
污水管渠整備事業	上下水道施設課	○	下水道事業第9期経営計画に基づき、管更生工事や耐震対策工事を行った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
流域下水道建設負担金事務	上下水道施設課
行政区域外流出負担金事務	上下水道総務課
流域下水道維持管理負担金事務	上下水道総務課
污水管渠等維持管理事業	給排水課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■ 施策評価シート 17-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	下水道の安定運営	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-02-②	施策名	下水道事業の健全経営

**施策の概要**

持続可能な下水道事業運営のため、経営の効率化を図るとともに、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	「下水道の安定運営」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	36.8	37.0	37.2	37.4
実績値	36.6	37.8	38.8		

**成果指標実績に対するコメント**

市民意識調査の結果、「下水道の安定運営」に満足している市民の割合は目標値を達成するとともに、不満な市民の割合も前年度より0.2%減少しており、成果があった。

**施策の達成度評価**

経営の健全性を示す経常収支比率は健全経営の水準である100%を上回る見込みであり、健全な経営を行うことができた。また、下水道使用料金や受益者負担金の徴収率の維持・向上に努めた。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

引き続き、草津市下水道事業第9期経営計画に基づいた効率的かつ健全な経営に努めるとともに、下水道使用料等の適切な徴収努力を行う。また、下水道事業への理解と関心を持っていただけるよう、マンホールカードの配布等による下水道事業の広報活動を行う。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
下水道推進事務	上下水道総務課	○	適切な経理や財務活動を行い、健全経営に寄与した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
下水道使用料賦課徴収事務	上下水道総務課
受益者負担金等賦課徴収事務	上下水道総務課
水洗便所改造資金貸付事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。